

 黒沢建設株式会社

本社 〒163-0717東京都新宿区西新宿2-7-1  
新宿第一生命ビルディング17階  
TEL. 03-6302-0221(代表)

<http://www.kurosawakensetu.co.jp/>

**KUROSAWA CONSTRUCTION CO., LTD.**

## CONTENTS

ごあいさつ	1
HALL	2・3
STADIUM	4・5
WAREHOUSE	6・7
HOSPITAL	8・9
HOUSING	10・11
SCHOOL	12・13
MUSEUM	14・15
OFFICE	16・17
RESERCH INSTITUTE	18
SEISMIC REINFORCEMENT	19
BRIDGE	20・21
STAY CABLE	22・23
INNOVATION TECHNOLOGY	24・25
SLEEPER	26
建設概要	27
技術説明 SCストランド・SCアンボンド	28
全素線二重防錆ストランド「Ducst」	
KTB定着工法	
技術説明 PC圧着関節工法	29
PC-S工法	
杭頭免震工法	
DKB式弾性すべり支承	
技術説明 KTBアンカー工法と	30・31
各種土木材料	
会社概要・沿革・事務所	32・33

## ごあいさつ

当社の代表取締役を勤めます黒沢亮平でございます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。当社は、昭和41年にプレストレスト・コンクリートの専門メーカー・施工業者として創業以来、長きにわたり技術の研鑽に努めてまいりました。お蔭様で、建築の分野におきましては、日本を代表するプレストレスト・プレキャスト・コンクリート建築物を数多く施工しております。また、土木の分野におきましても、グラウンドアンカーをはじめとした災害防止事業のお手伝いを全国に展開しております。

さて、当社が保有します「KTB定着工法」は、その基本となる定着体をはじめとして、鋼線・接続具も含めたシステム全体で、『技術の黒沢』とお客様から信頼をいただいております。また、当社のプレストレストによる「3軸圧縮」と「二段階設計法」という基本的な考え方をもとに、「KTB・PC圧着関節工法」、「免震+PC圧着関節工法」、「PC-S工法」などの各種工法をお客様のニーズに合わせて展開して、スタジアム・官公庁舎・物流倉庫・病院・高層住宅等の建築物で、その施工性の良さ、構造物としての信頼性の高さ、優れた耐久性から、数多くの建築物に採用されております。

さらに、世界に先駆けた荷重分散タイプのグラウンドアンカー「KTB・荷重分散型永久アンカー」をはじめ、大河内記念生産賞および(公社)発明協会・(一社)発明推進協会の全国発明賞に輝く「SCストランド」の特性を100%活かした「KTB・引張型SCアンカー」も、時代のニーズにお応えする工法としてその実績を重ねてまいりました。また、港湾関係、橋梁関係の数多くの案件におきまして、全素線二重防錆ストランド「Ducst」が採用されております。

当社では、お客様のご要望に的確にお応えするため、また確かな信頼関係を築くことを基本に、日々、技術的な研究と新製品の開発、コストの縮減・品質の向上を心がけております。今後、より一層の向上を図るためにも、お客様のご意見をお聞かせいただきたく存じます。

何とぞ、ご支援、ご愛顧を賜りますよう心からお願い申し上げます。

黒沢建設株式会社

代表取締役

黒沢亮平



都市の新しいシンボルとして、ますます存在感を高めている多目的ホール。  
それぞれが表現する個性豊かなデザイン。  
そして、それぞれに求められる建築要件も、  
遮音性に優れた伸びやかな大空間、大荷重に対応する構造など、難度を極めていきます。  
東京国際フォーラムや幕張メッセをはじめ多彩な公共建造物に  
PC圧着関節工法の高度な技術が生かされています。

# HALL



東京国際フォーラム



幕張メッセ(9~11)ホール



幕張メッセ(1~8)ホール



熊谷文化創造館



都営多摩霊園・みたま堂

陸上競技場やサッカー場など、収容人員5万人を超えるビッグスタジアムが珍しくなくなりました。

これらの方円・楕円型のスタンドの全周長は、600～900m規模を必要とします。

横浜国際総合競技場は、エキスパンションジョイントの無い

一体な多連続PC剛節構造(PCラーメン構造)です。

PC圧着関節工法は、耐久性が非常に高く、大空間を持つ巨大な構造物を可能にし、

しかも従来工法に比べて建設工期を大幅に短縮します。

# STADIUM



日産スタジアム (横浜国際総合競技場)



MAZDA Zoom-Zoomスタジアム広島



愛宕スポーツコンプレックス野球場 (絆スタジアム)



味の素スタジアム (東京スタジアム)



蔚山サッカースタジアム (大韓民国)

物流倉庫に求められる条件は、様々に進化しています。

純ラーメン構造を基本とし、長寿命・高耐久のPC圧着関節工法により、普通倉庫から、冷凍・冷蔵倉庫まで、そのニーズに応えます。

さらに、当社の免震+PC圧着関節工法は、

杭頭免震の採用によりイニシャルコストの削減をはかり、ランプウェイのフルPC化も実現しました。

巨大地震時にも建物、ランプウェイ、内部保管物の被害ゼロを追求します。

# WAREHOUSE



GLP座間



DPLつくば阿見



ハウスイ豊洲



GLP ALFALINK流山1・2・3



ESR東扇島ディストリビューションセンター



第一倉庫冷蔵 岩槻長宮物流センター

21世紀の新しい病院・医療センターにおける最重要課題。

それは近い将来に想定される大地震に遭遇しても、倒壊や大規模修繕のリスクを負うことのない、超耐震性能と超耐久性能を併せ備えた長寿命病院建築であることが必要です。

PC圧着関節工法は、免震工法を併用し、震度7クラスの繰返し被災においても、大切な人命を守り抜くことはもちろん、病院施設の損壊を防ぎ、そのまま手術等の医療活動を継続できることを、その性能目標にしています。

# HOSPITAL



くまもと森都総合病院



長崎県対馬病院



千葉西総合病院



八重山病院



西東京ケアセンター

快適で、安全で、居住性の高い住まいづくり。

この最も基本的なコンセプトは、高層集合住宅においても、一戸建ての邸宅においても変わることはありません。

PC圧着関節工法の耐震性能の高さは、震度7を記録した阪神大震災や東日本大震災ですでに実証されていますが、同時に大雨や風害、塩害にも強く、3世代が住み続けられる200年耐久性能を備えています。

さらに、この工法による構造躯体の特長でもあるスケルトン・インフィル(可変性能)を併せ備え、

平面プランのフレキシブルな変更も可能にします。

# HOUSING



宇都宮PEAKS



ラクシア品川ポルトチッタ



都営北青山住宅



マイキャスル多摩境



仙台市通町復興公営住宅

画一的であった校舎も、個性あふれる美しい建物が増えてきました。  
デザインのバラエティに柔軟に対応できるPC圧着工法は、  
同時にラーメン構造による空間間仕切りの自由度の高さを生かし、  
ピロティなどオープンスペースもとりやすく、教室レイアウトの自由度も備えています。  
また、学校は災害時の避難地に指定されることも多く、  
耐震性に優れた本工法の特長が存分に発揮されます。

# SCHOOL



東京女子体育大学



川口市立幸町小学校・栄町公民館



香美市立鏡野中学校 武道館・プール



はこだて未来大学



札幌市立大学 (芸術の森キャンパス)

博物館などのミュージアムは、それぞれの独自のテーマやコンセプトイメージが建物に明確に表現されなくてはなりません。

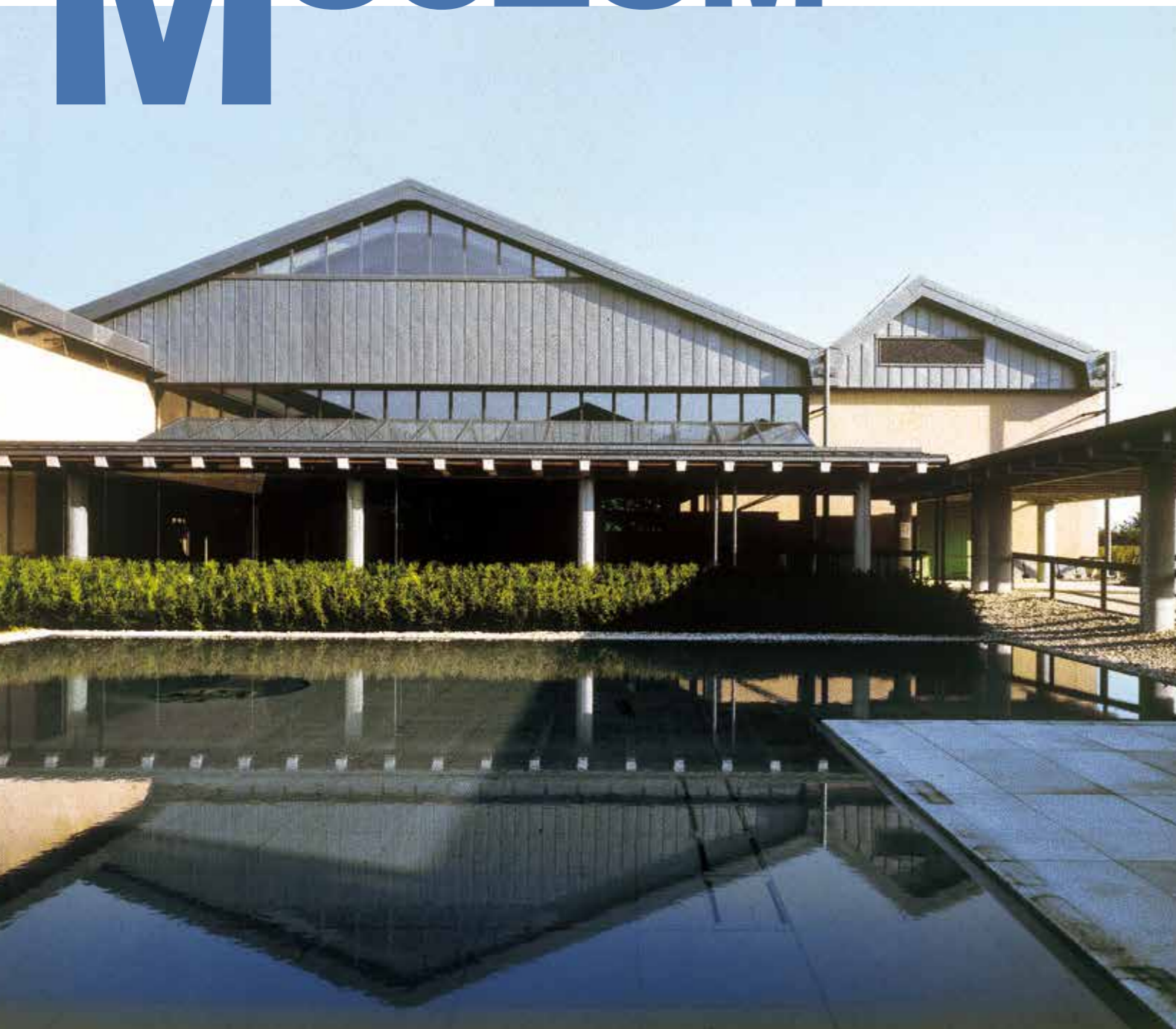
特殊な構造が求められる場合も多く、

貴重な文化財を収蔵するための安全性も大切です。

PC圧着関節工法はデザインの自由度、建物の堅牢度も高く、

さらに柱の無い構造は来館者に開放感をもたらします。

# MUSEUM



天心記念五浦美術館



新潟県立自然科学館



秩父ミュージアパーク



鳥羽・海の博物館重要有形民俗文化財収蔵庫



群馬県立自然史博物館

都市のランドマークとなる超高層ビルから、  
官公庁庁舎、公共施設、オフィスビルまで、  
PC圧着関節工法は優れた汎用性を備え、多彩な実績を誇っています。  
インテリジェントな機能性を満たしつつ、一方では  
居住性、安全性、耐久性を追求する  
都市ビルの多様な建築要件もすべてクリアします。

# OFFICE



安曇野市庁舎



神谷町森ビル



川俣町庁舎



宮古島市未来創造センター



神戸市西区総合庁舎

高強度、高耐久性、大荷重に耐える構造物を可能にし、  
さらに平滑度と直角性と貫通孔の精度の高さ。  
これらのメリットを生かし、  
最新のテクノロジーを駆使する研究施設の建築物に  
PC技術は実力を発揮しています。

# RESEARCH INSTITUTE



国土交通省 建築研究所構造複合実験棟



一般財団法人 免震研究推進機構  
実大免震試験機 E-Isolation



外付けフレームタイプの耐震補強工法です。  
プレキャスト部材を使用してPC鋼材で緊結する急速施工です。  
全体工期の短縮を実現しています。  
基本的に外部作業のため、施工中の建物使用者の利便性も確保されています。  
採光面でも優れた工法であり、数多くの実績を持った工法です。

# SEISMIC REINFORCEMENT



周南第3住宅(10棟)



鴨川市庁舎



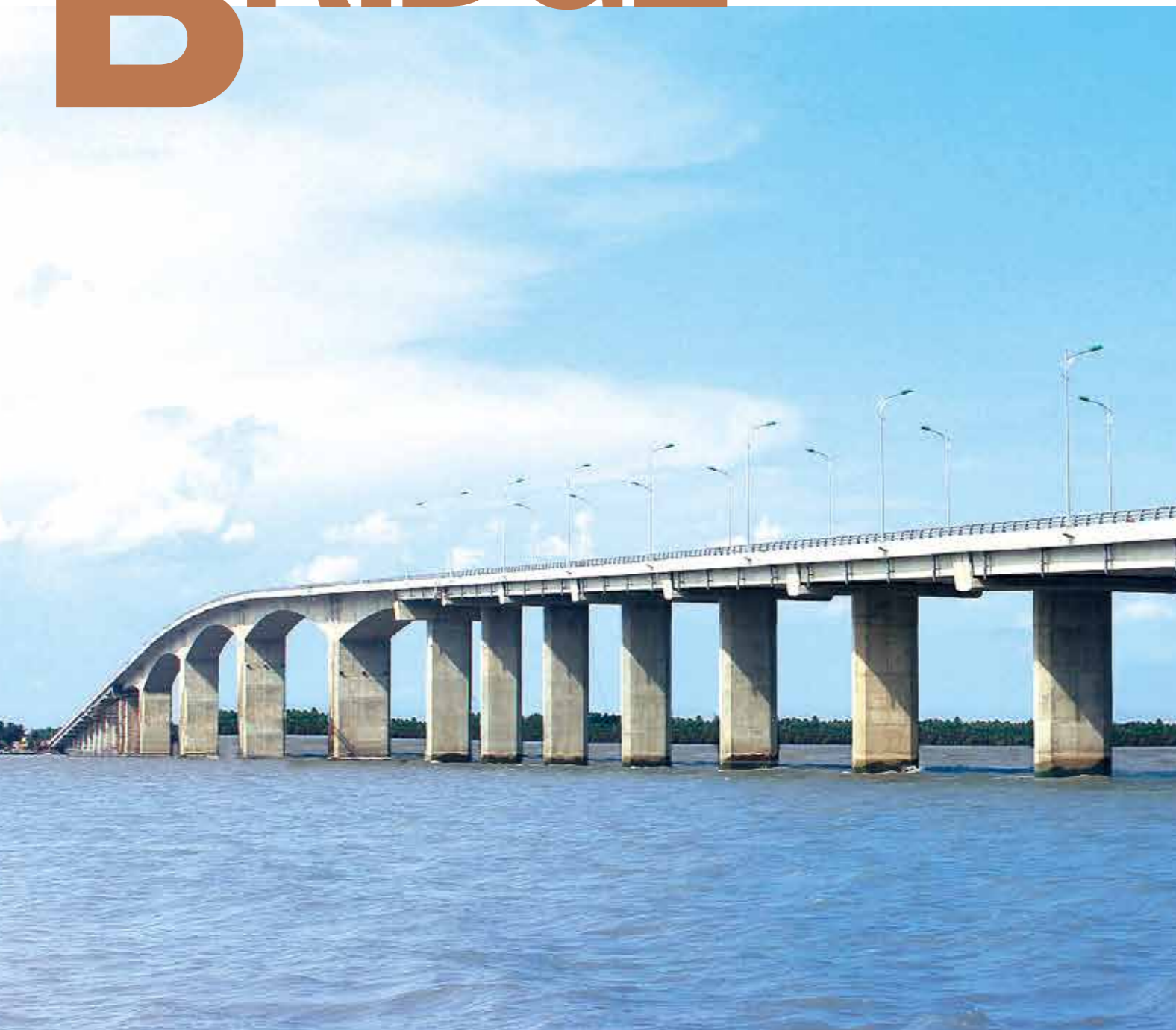
多摩市庁舎

美観・景観に優れ、新しいシビックデザインとして脚光を浴びている橋梁。

PCの卓越した技術が、公共構造物に課せられた高度の耐久性、安全性、信頼性を備え、  
シンプルな桁橋から斜張橋まで多様な橋をつくっています。

また、塩害コンクリート橋の補修・補強等に、  
完全防錆SCストランドによる外ケーブル施工の有効性が認められ、  
さまざまな実績をあげています。

# BRIDGE



CO CHEN 橋 (ベトナム・5径間連続ラーメン箱桁橋)



沖縄県屋嘉比橋 (ポストテンション中空床版桁橋・平成27年土木学会西部支部技術賞受賞)



熊本県跡ヶ瀬大橋 (SPC合成桁橋)



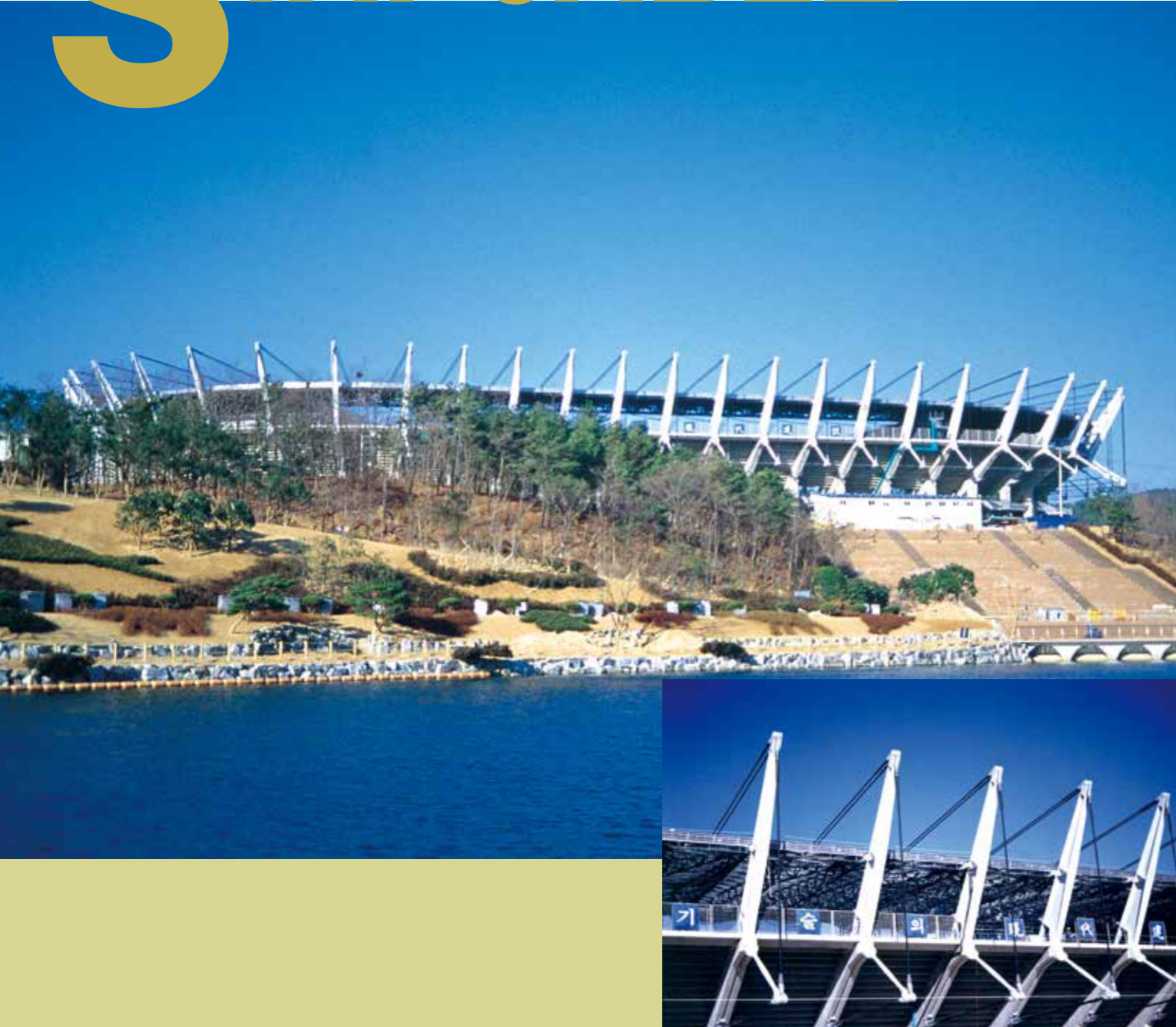
CHA HANG BRIDGE (大韓民国・SPC合成桁橋)



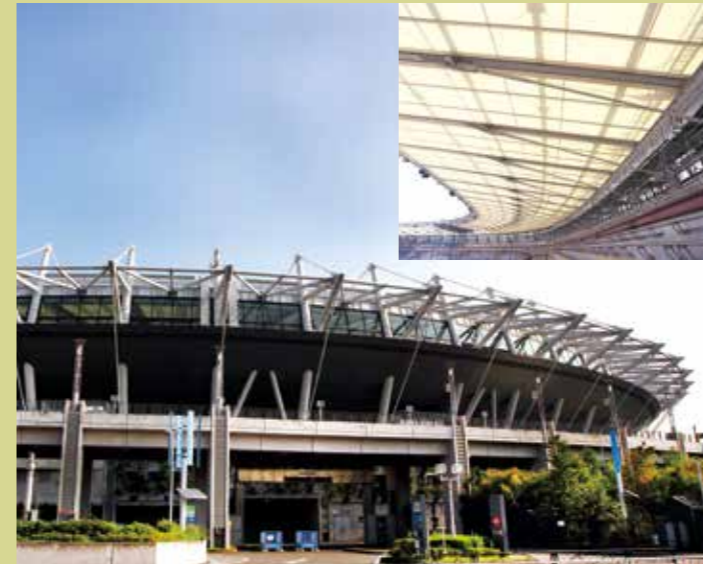
幕張メッセ・ペDESTリアンデッキ (PC床版橋)

KTB・SCストランド吊りケーブルは、完全防錆SCストランドを駆使した超耐久システムです。  
 ストランド単体、実大ケーブルの繰返し200万回引張疲労試験を実施し、  
 その信頼性能と安定した張力を確認しました。  
 スタジアムやミュージアム等の吊り屋根をはじめ、  
 PC斜張橋、アーチ橋、海洋構造物など、  
 デザイン性に富んださまざまな建造物への応用が期待できます。

# STAY CABLE



味の素スタジアム (東京スタジアム)



山梨県早川橋 (ニールセンローゼ橋)



Miao-Li Bridge (台湾 ニールセンローゼ橋)



熊本県菊池川歩道橋 (SPC合成斜張橋)



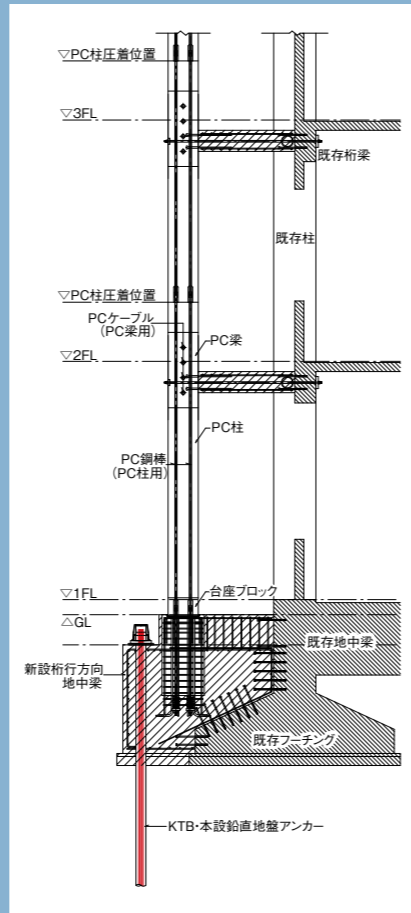
蔚山サッカースタジアム (大韓民国)

土木建築の分野は日々、急速な進化を遂げています。  
 当社は耐震技術、免震技術、鉛直地盤アンカーなど、  
 地震、水害、塩害、風害等の自然災害対策分野において、  
 他の追随を許さない革新的な、  
 オンリーワン防災技術を提供しています。

# INNOVATION TECHNOLOGY



愛媛大学総合教育研究棟耐震改修工事



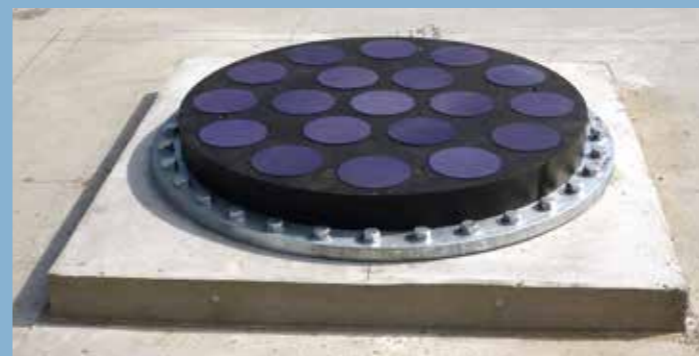
鉛直地盤アンカー図

◎震度7対応・耐震補強と引抜き抵抗  
 「耐震フレームにKTB鉛直地盤アンカー併用」

◎常識を超えた塔状建築の創造  
 「KTB鉛直地盤アンカー施工」



辰巳アパートメントハウス（敷地約60㎡・10階建て）



中摩擦弾性すべり支承

◎大地震時の回転変形にも追従できる免震技術  
 「DKB式弾性すべり支承」

◎法面安定、地滑り防止用グラウンドアンカー  
 「スーパーメタルフレーム+KTB永久アンカー工法」



滝ノ沢下流地区法面対策工事



横須賀市野比海岸（平成24～26年度道路災害防除工事）

◎岸壁・護岸の安定化  
 「KTB荷重分散型永久アンカー工法」

輸送量の増加とともに従来のまくら木規格も改変されました。

PCまくら木の耐久性、安全性の高さはすでに実証済みです。

コンクリートのひび割れを防ぎ、

耐用年数の高さで経済性は抜群です。

# SLEEPER



PCまくら木製造工場（苫小牧）



PCまくら木敷設作業



車輛基地内でのPCまくら木セット

## HALL (2~3P)

- 東京国際フォーラム  
各階床版・段床版・下部梁部材・外壁版・階段版・地下ブリッジ
- 幕張メッセ (9~11) ホール  
床版・梁部材
- 幕張メッセ (1~8) ホール  
床版・梁部材
- 熊谷文化創造館  
梁部材・段床版
- 都営多摩霊園・みたま堂  
外周梁部材

## STADIUM (4~5P)

- 日産スタジアム (横浜国際総合競技場)  
PC圧着関節工法・床版・段床版・階段版・外壁版
- MAZDA Zoom-Zoomスタジアム広島  
PC圧着関節工法・床版・段床版・現場PC工事
- 愛宕スポーツコンプレックス野球場 (絆スタジアム)  
PC圧着関節工法・床版・段床版
- 味の素スタジアム (東京スタジアム)  
PC圧着関節工法・段床版・張弦ケーブル
- 蔚山サッカースタジアム (大韓民国・ウルサン市)  
PC圧着関節工法・段床版・張弦ケーブル

## WAREHOUSE (6P~7P)

- GLP座間  
免震+PC圧着関節工法・PCランプウェイ・DKB式弾性すべり支承
- GLP ALFALINK流山1・2・3  
免震+PC圧着関節工法・PCランプウェイ・DKB式弾性すべり支承
- DPLつくば阿見  
免震+PC圧着関節工法・PCランプウェイ・DKB式弾性すべり支承
- ハウスイ豊洲  
免震+PC圧着関節工法・DKB式弾性すべり支承
- ESR東扇島ディストリビューションセンター  
免震+PC圧着関節工法・PCランプウェイ
- 第一倉庫冷蔵 岩槻長宮物流センター  
免震+PC圧着関節工法・DKB式弾性すべり支承

## HOSPITAL (8~9P)

- くまもと森都総合病院  
免震+PC圧着関節工法
- 長崎県対馬病院  
免震+PC圧着関節工法
- 千葉西総合病院  
免震+PC圧着関節工法
- 八重山病院  
PC圧着関節工法
- 西東京ケアセンター  
免震+PC圧着関節工法

## HOUSING (10P~11P)

- 宇都宮PEAKS  
免震+PC圧着関節工法
- ラクシア品川ボルトチッタ  
PC圧着関節工法・床版
- 都営北青山住宅  
PC圧着関節工法・床版
- マイキャッスル多摩境  
PC圧着関節工法・床版
- 仙台市通町復興公営住宅  
PC圧着関節工法

## SCHOOL (12~13P)

- 東京女子体育大学  
免震+PC圧着関節工法
- 川口市立幸町小学校・栄町公民館  
PC圧着関節工法
- 香美市立鏡野中学校 武道館・プール  
PC圧着関節工法・床版・屋根版
- はこだて未来大学  
PC圧着関節工法・床版
- 札幌市立大学 (芸術の森キャンパス)  
PC圧着関節工法・床版

## MUSEUM (14~15P)

- 天心記念五浦美術館  
PC圧着関節工法 (トラス梁)・屋根版
- 新潟県立自然科学館  
プレキャストドーム工法
- 秩父ミュージアパーク  
PC圧着関節工法 (ボックスアーチ梁)
- 鳥羽・海の博物館重要有形民族文化財収蔵庫  
梁 (トラス) 部材
- 群馬県立自然史博物館  
PCアーチ梁

## OFFICE (16~17P)

- 安曇野市庁舎  
免震+PC圧着関節工法
- 神谷町森ビル  
床版
- 宮古島市未来創造センター  
PC圧着関節工法
- 川俣町庁舎  
免震+PC圧着関節工法・床版
- 神戸市西区総合庁舎  
免震+PC-S工法

## RESEARCH INSTITUTE (18P)

- 建設省建築研究所・構造複合実験棟  
プレストレスト工法
- 一般財団法人免震研究推進機構 実大免震試験機 E-Isolation  
プレストレスト工法

## SEISMIC REINFORCEMENT (19P)

- 周南第3住宅 (10棟)  
KTB外付けフレーム耐震補強工法
- 鴨川市庁舎  
KTB外付けフレーム耐震補強工法
- 多摩市庁舎  
KTB外付けフレーム耐震補強工法

## BRIDGE (20~21P)

- CO CHEN橋 (ベトナム・ベンチエ省)  
5径間連続ラーメン箱桁橋
- 沖縄県屋嘉比橋  
ポストテンション中空床版桁橋
- 熊本県跡ヶ瀬大橋  
SPC合成桁橋 (外ケーブル・内ケーブル)
- CHA HANG BRIDGE (韓国)  
SPC合成桁橋 (外ケーブル・内ケーブル)
- 幕張メッセ・ペDESTリアンデッキ  
SCストラッド (PC床版橋)

## STAY CABLE (22~23P)

- 蔚山サッカースタジアム (大韓民国・ウルサン市)  
SCストラッド吊りケーブル・PC圧着関節工法
- 味の素スタジアム (東京スタジアム)  
SCストラッド吊りケーブル・PC圧着関節工法
- 山梨県早川橋 (ニールセンローゼ橋)  
SCストラッド吊りケーブル・床部材
- 熊本県菊池川歩道橋 (SPC合成斜張橋)  
SCストラッド吊りケーブル・床部材
- Miao-Li Bridge (台湾・ニールセンローゼ橋)  
SCストラッド吊りケーブル・床部材

## INNOVATION TECHNOLOGY (24~25P)

- 愛媛大学総合教育研究棟  
KTB外付けフレーム+本設鉛直地盤アンカー工法
- 辰巳アパートメントハウス  
KTB本設鉛直地盤アンカー工法
- 滝ノ沢下流地区法面対策工事  
KTBスーパーメタルフレーム工法
- DKB式弾性すべり支承  
弾性すべり支承 (中摩擦・低摩擦)
- 横須賀市野比海岸  
KTB荷重分散型永久アンカー工法

## SLEEPER (26P)

- JR各線  
PCまくら木

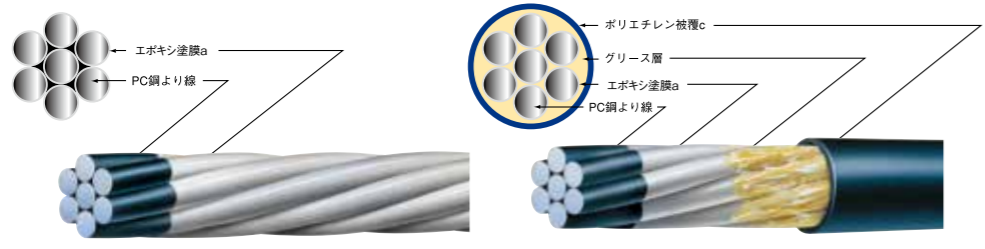
※名称はすべて敬称略。

# SCストランド® / SCアンボンド®

tendonを構成するPC鋼より線の全素線を防錆する事は大変に難しい技術です。当社は、PC鋼より線の心線と側線のそれぞれ外周に静電粉

体塗装法によって被膜（塗装厚200±80μm）を形成する技術を確立しております。このことにより、特殊な定着体・クサビを使用すること無く、ま

た、SCストランドをプレテン部材に使用する場合でも通常の養生時間でのPC部材製造を可能にしています。



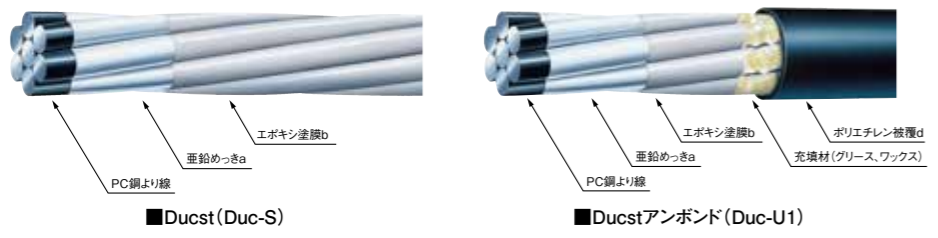
※ SCストランド®は、全素線塗装型PC鋼より線です。

# 全素線二重防錆ストランド「Ducst®」

PC鋼より線の全素線を亜鉛めっき被膜（一次防錆層）とエポキシ樹脂被膜（二次防錆層）にて防錆した世界初の全素線二重防錆PC鋼より線

です。エポキシ樹脂被膜は耐塩性、耐酸性、耐アルカリ性に優れていますが、被膜に傷がつくと傷部の防錆性能が低下する場合があります。

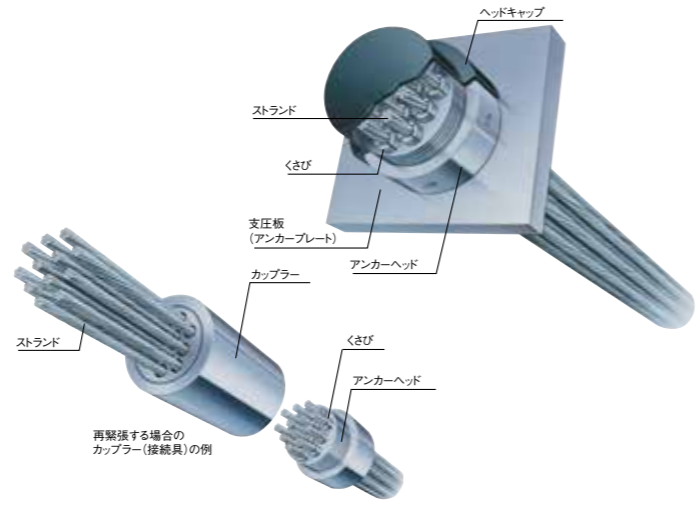
「Ducst」は、万一エポキシ樹脂被膜に傷がついても、下層部の自己修復特性を持った亜鉛めっきにより防錆性能が保持されます。



※ Ducst®は、全素線二重防錆PC鋼より線です。

# KTB® 定着工法

現在、国内で使用されているプレレストコンクリートの定着工法の多くは、海外から導入されたものであり、日本国内で構造物を構築する場合、様々な不具合が発生する事がありました。PC専門の施工会社であり、定着体メーカーである当社は様々な問題を解消し、優れた定着体に進化させると共に多様なラインアップで設計者、施工者の要望に対応しています。尚、KTB定着工法は、(財)日本建築センターの評定(評定番号[BCJ-P定着5])を取得しています。



# PC圧着関節工法®

当社が建築する構造体の基本的な工法です。工法自体に様々なヴァリエーションが有り、建築主のニーズに的確に対応します。プレキャスト化された柱・梁を現場で組み立てます。柱部材は内部に配置されたPC鋼材によって基礎と緊結され自立をします。プレテン梁部材は、柱の「あご」(コーベル)に架設しますの

で支保工を必要としません。本工法の架構は、柱梁接合部に3軸方向からプレストレスによる圧縮力を加えた「3軸圧縮」の考え方で構築した構造体であり、建物全体が常にプレストレスで締め付けられています。水セメント比の低い、密実な高強度コンクリートで製作されたプレキャスト部材とプレストレスによる締め付け効果に

より、本工法の耐久性は他工法と比較して圧倒的に優れています。近年、対応が求められている極めて稀な大地震(震度7以上の地震)への対応も「2段階設計法」で設計段階からの配慮が実施されています。また、長周期地震に対しても本工法が持つ制振性が寄与する事が確認されています。



※ PC圧着関節工法®は、あごを有する柱・梁をPC鋼材で圧着する技術です。

# PC-S工法®

従来のRC-S工法の問題点を克服した柱部材をプレキャスト化し梁部材を鉄骨造とした接合部弾性離間無損傷型の新工法です。柱部材の「あご」(コーベル)で鉄骨梁部材を受け、接合部にPC鋼材を使用する事で構造

体が大変形する大地震時にも鉄骨梁の塑性化をさせないことを可能にしました。大空間を必要とする大型物流倉庫、大規模商業施設、オフィスビル等に利用されています。



PC-S工法柱梁接合部実験 構造目地部の離間状況(部材角1/50)

# PC・杭頭免震®工法

時刻歴応答解析を用いて建物の応答評価を行う事により免震構造とプレレスト・プレキャスト構造の組み合わせは圧倒的な費用対効果を獲得しました。加えて、免震構造に当社の

特許である杭頭免震工法を採用頂ければ建設コストの抑制と工期の短縮を図れると共に、大スパンの架構を構築する事ができます。

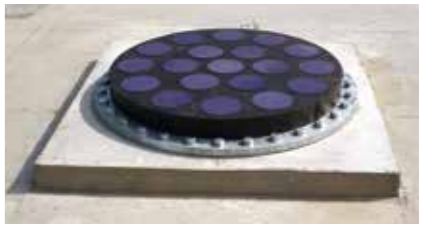


※ PC・杭頭免震とは、杭頭免震構造と上部PC構造を組合せたPC免震構造です。

# DKB®式弾性すべり支承

「DKB式弾性すべり支承」は、大地震時の回転変形にも追従できる低価格の免震装置です。本免震支承は、

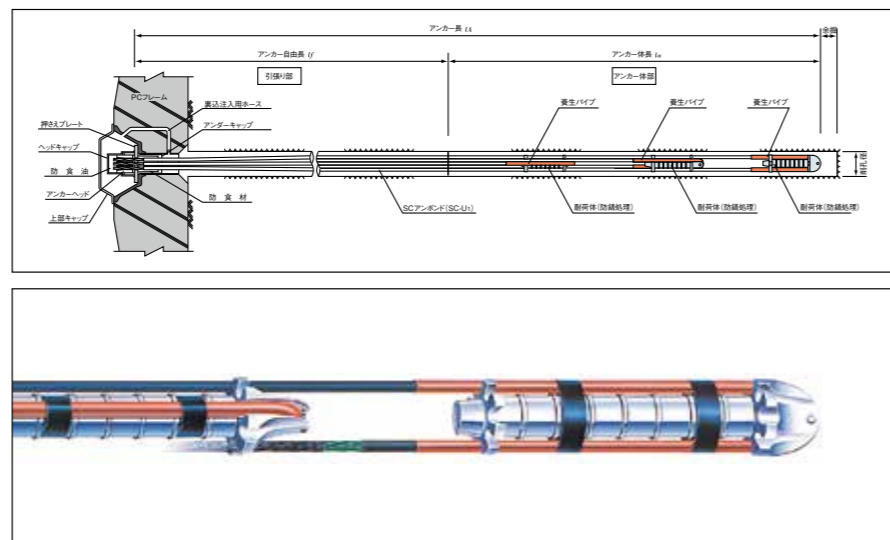
建築基準法第37条第2号の規定に適合する免震材料として、国土交通大臣による認定を取得しています。



# KTBアンカー工法と各種土木材料

## ① KTB・荷重分散型永久アンカー工法

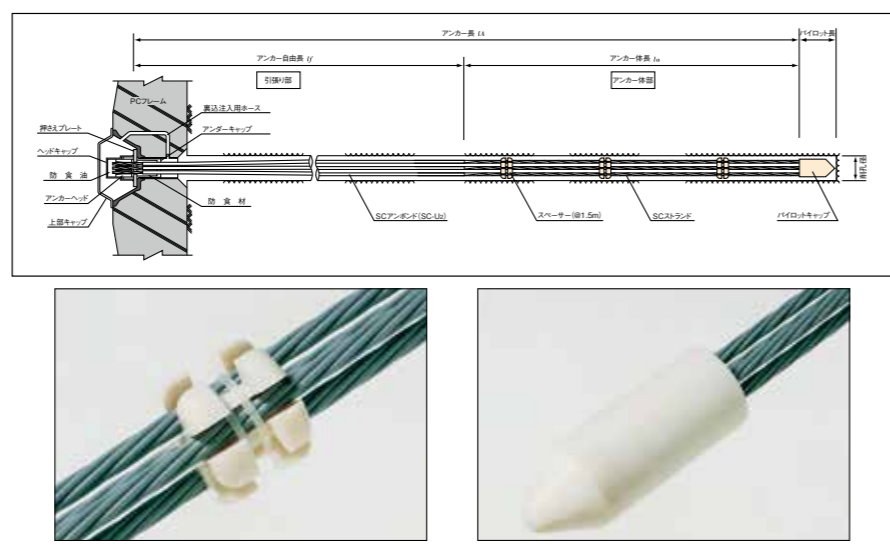
KTB・荷重分散型永久アンカー工法は、複数の耐荷体を設け荷重を分散させる画期的な構造を、世界で初めて実現した永久アンカーです。荷重の局部集中が避けられ、グラウトにひび割れを生じません。長期にわたる耐食性、耐久性および構造安定性に優れています。



建設技術審査証明(砂防技術)  
技審証0403号  
(一財)砂防・地すべり技術センター

## ② KTB・引張型SC永久アンカー工法

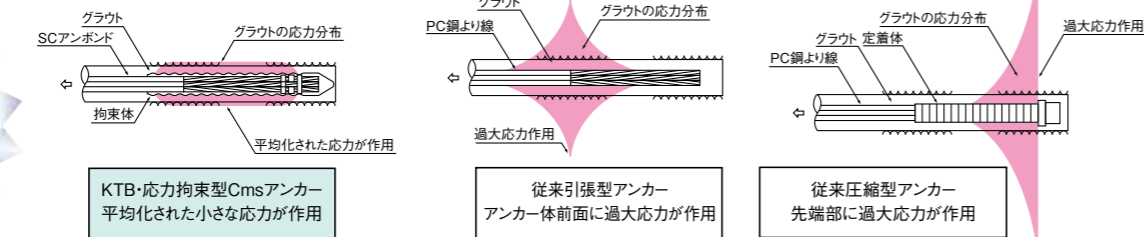
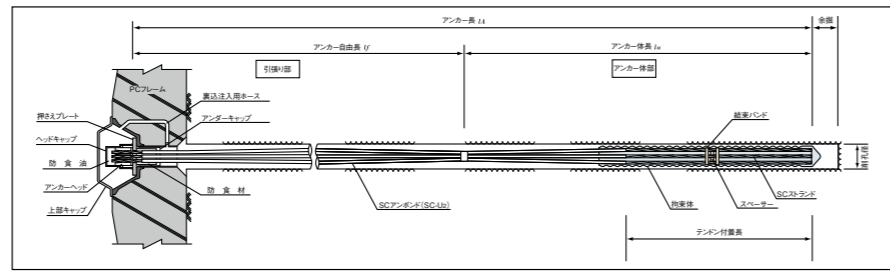
世界的に広く普及している引張型アンカーは、荷重の局部集中によりグラウトにひび割れを生じることがあり、 tendon の腐食という問題を抱えていました。本工法は全塗装PC鋼より線<SCストランド>を使用し、この問題を一挙に解決した永久アンカーです。



建設技術審査証明事業  
(土木系材料・製品・技術、道路保全技術)  
技審証第0415号(一財)土木研究センター

## ③ KTB・応力拘束型Cms永久アンカー工法

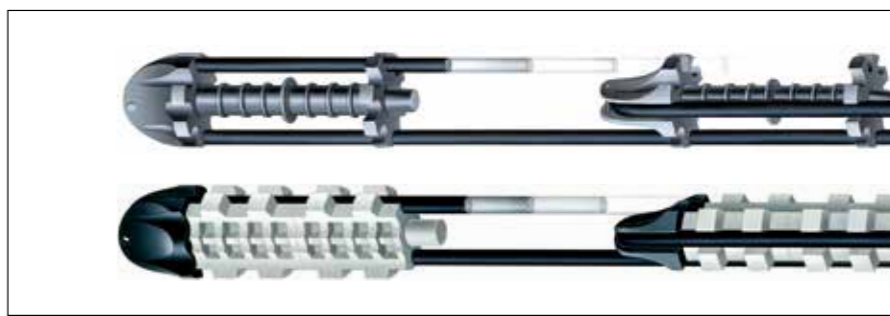
KTB・応力拘束型Cms永久アンカー工法は、周辺地盤やグラウトに平均化された小さな応力を伝達する、画期的な構造を備えた永久アンカーです。グラウトにひび割れが発生せず、安定した力学的状態を保ちつつ tendon 付着長(アンカー体長)を短くすることも可能になりました。



建設技術審査証明事業(土木系材料・製品・技術、道路保全技術)  
技審証第0439号(一財)土木研究センター

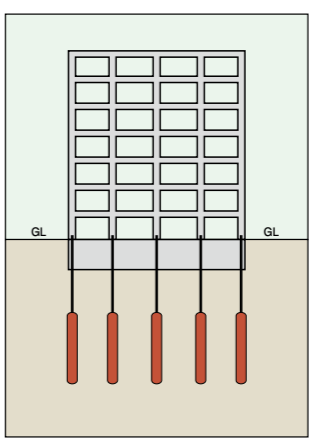
## ④ 仮設アンカー工法(Uターン除去アンカー)

施工された仮設山留アンカーの供用後、グラウンドアンカー内のPC鋼より線を実際に除去するために開発された世界初の荷重分散型の除去アンカー工法です。

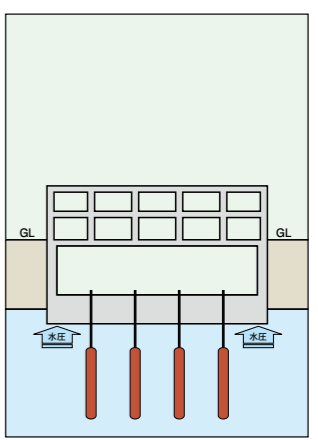


## ⑤ KTB・本設鉛直地盤アンカー工法

建築物へ適用する地盤アンカーは、これまで個別認定を必要としてきましたが、多くの実績と信頼性が確立されて、国土交通省告示1113号により、鉛直方向における地盤アンカーに関する建築確認申請で対応できるようになりました。KTB鉛直地盤アンカー工法は、中高層建築物の転倒防止、浮き上がり防止に多くの実績を持ち、建築技術性能証明書や建設技術証明書も取得した信頼性の高い工法です。



◎鉛直地盤アンカー  
(中高層建築物の転倒防止アンカー)



◎鉛直地盤アンカー  
(地下構造物の浮上り防止アンカー)

## ⑥ PCフレーム工法

高強度プレキャスト・プレストレストコンクリート板を使用したPCフレームは、グラウンドアンカーの反力体として多くの実績を誇っています。プレキャスト製品のため、安全な作業を可能とする逆巻き施

工に最適であり、またKTBアンカー工法と組み合わせることにより、きわめて安全性の高い工法としてのり面対策工事に使用されています。



第11-41380-0461号公共災害復旧工事(福島県)

## ⑦ スーパーメタルフレーム工法

スーパーメタルフレームは、完全密閉型の鋼製フレームに亜鉛・アルミニウム溶射を施した超耐久性のグラウンドアンカー用鋼製フレームです。軽量のため小型重機で施工が可能で、作業性が

良く工期の短縮が可能です。また、斜面の全面緑化を可能にしたオクトシリーズ、KSGシリーズもあり、現場状況に合わせた工法選択ができます。

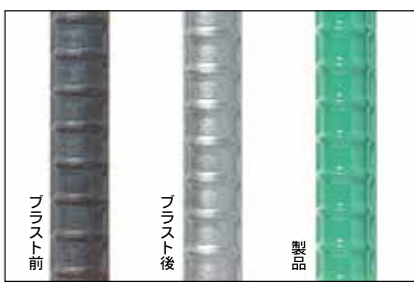


新潟中越地震の小地谷長岡線道路災害復旧工事

## ⑧ エポキシ樹脂塗装鉄筋<SCバー>

エポキシ樹脂塗装鉄筋<SCバー>は、静電粉体塗装法を用いてエポキシ樹脂塗装を施した鉄筋です。コンクリート構造物の劣化原因の一つとして、海水や凍結防止剤等の外部から侵入す

る塩分により、鉄筋が腐食することがあげられます。SCバーを使用することで、鉄筋が腐食せず、コンクリート構造物の長寿命化が可能となります。



# PROFILE

## 会社概要

社名	黒沢建設株式会社 (KUROSAWA CONSTRUCTION CO.,LTD.)														
本社所在地	東京都新宿区西新宿2-7-1 新宿第一生命ビルディング17階														
設立	昭和41年(1966年)9月8日														
資本金	4,800万円														
登録許可	建設業許可:国土交通大臣許可(特-3)第815号(土木工事業、建設工事業) 国土交通大臣許可(般-3)第815号(とび・土工工事業) 一般建築士事務所登録:東京都知事第9657号 宅地建物取引業者登録:東京都知事(12)第33966号														
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎プレストレスト・コンクリート構造物およびその他に関する設計、施工 (KTB工法・KCL工法・VSL工法)</li> <li>◎プレキャスト・プレストレスト・コンクリート構造物およびその他に関する設計、施工 (高層PCラーメン工法、SPC工法、外付けフレーム耐震補強工法、DV合成床版工法、KS合成床版工法)</li> <li>◎プレキャスト・コンクリート構造物およびその他に関する設計、施工 (カーテンウォール、高層プレハブ工法)</li> <li>◎PCコンクリート枕木の製造・販売</li> <li>◎PC橋梁の設計、施工</li> <li>◎橋梁の補強に関わる設計、施工、補修</li> <li>◎グラウンドアンカー工事の設計、施工 (Uターン除去アンカー工法、残置型アンカー工法、荷重分散型永久アンカー工法、引張型SCアンカー工法、応力拘束型Cmsアンカー工法、鉛直地盤アンカー工法)</li> <li>◎グラウンドアンカー受圧板の設計、製造、販売 (PCフレーム、スーパーメタルフレーム、緑化フレーム)</li> <li>◎リフトスラブ工事、スライディングフォーム工事の設計、施工</li> <li>◎免震装置の設計、販売、施工、検査業務</li> <li>◎一般建築工事の設計、施工 一般土木工事の設計、施工</li> </ul>														
役員	<table border="0"> <tr><td>代表取締役</td><td>黒 沢 亮 平</td></tr> <tr><td>取締役副社長</td><td>黒 沢 亮 太 郎</td></tr> <tr><td>常務取締役</td><td>平 井 圭</td></tr> <tr><td>取 締 役</td><td>猿 渡 健 二</td></tr> <tr><td>取 締 役</td><td>八 木 沢 英 樹</td></tr> <tr><td>取 締 役</td><td>橋 本 照 夫</td></tr> <tr><td>監 査 役</td><td>井 上 正 夫</td></tr> </table>	代表取締役	黒 沢 亮 平	取締役副社長	黒 沢 亮 太 郎	常務取締役	平 井 圭	取 締 役	猿 渡 健 二	取 締 役	八 木 沢 英 樹	取 締 役	橋 本 照 夫	監 査 役	井 上 正 夫
代表取締役	黒 沢 亮 平														
取締役副社長	黒 沢 亮 太 郎														
常務取締役	平 井 圭														
取 締 役	猿 渡 健 二														
取 締 役	八 木 沢 英 樹														
取 締 役	橋 本 照 夫														
監 査 役	井 上 正 夫														
従業員数	200名														

主な特許等	技術の主な工法として3つの流れがあり、それらに関して数多くの特許・実用新案・意匠登録・商標等を取得している。
1.PC圧着工法に関するもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>①PC部材による建物の構築方法</li> <li>②基礎上へのPC柱立設方法</li> <li>③スラブに関するもの</li> <li>④その他</li> </ul>
2.KTBアンカー工法に関するもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>①圧縮分散型アンカー</li> <li>②引張分散型アンカー</li> <li>③圧縮・引張分散型アンカー</li> <li>④その他</li> </ul>
3.全塗装PC鋼より線に関するもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>①SCストランドに関するもの</li> <li>②SCアンボンドに関するもの</li> </ul>
取引銀行	みずほ銀行調布仙川支店 三井住友銀行新宿西口支店
関連会社	株式会社ケーティービー 株式会社ジェーピーシー 曙商事株式会社
主な加入団体	(公社)土木学会 (一社)プレストレストコンクリート建設業協会 (公社)プレストレストコンクリート工学会 (一社)プレハブ建築協会 鉄道ACT研究会 (一社)日本アンカー協会 (一社)日本免震構造協会 (一社)日本建築構造技術者協会

## 沿革

昭和41年 9月	資本金250万円で本社設立
昭和43年 6月	資本金600万円に増資
昭和44年 9月	資本金2,400万円に増資
昭和45年 4月	秦野工場開設、製品製造を開始
昭和46年 9月	資本金4,800万円に増資
昭和48年 3月	曙商事株式会社を設立
昭和53年 3月	黒沢商事株式会社を設立
昭和56年 9月	大阪営業所を開設
昭和62年 3月	仙台営業所を開設
昭和63年 2月	名古屋営業所を開設
11月	福岡営業所を開設
11月	株式会社ジェーピーシーを設立
平成 2年 9月	札幌営業所を開設
平成 3年11月	島根工場を開設
平成 7年 3月	「全塗装PC鋼より線および全塗装アンボンド より線の開発」で第41回大河内賞生産賞受賞
3月	「SCストランド」で(財)土木研究センターから技術審査証明を取得
平成 8年 4月	黒沢商事株式会社を株式会社ケーティービーに社名変更
5月	山梨営業所を開設
6月	「KTB永久アンカー工法(荷重分散型)」で(財)砂防・地すべり技術センターから技術審査証明を取得
平成10年 6月	「KTB・引張型SCアンカー」で(財)土木研究センターから技術審査証明を取得
平成12年 2月	横浜営業所を開設
12月	「KTB・応力拘束型Cmsアンカー」で(財)土木研究センターから技術審査証明を取得
平成16年 3月	全素線二重防錆PC鋼より線「Ducst」で(財)土木研究センターから技術審査証明を取得
平成25年 5月	「DKB式弾性すべり支承」で国土交通省から認定を取得
平成26年10月	物流倉庫における杭頭免震工法設計指針で日本ERI(株)構造性能評価委員会から構造性能評価書を取得
平成29年11月	関東桜川工場を開設

## 事業所

本社	〒163-0717 東京都新宿区西新宿2-7-1 新宿第一生命ビルディング17階 TEL. 03-6302-0221(代表)
札幌営業所	〒060-0061 北海道札幌市中央区南1条西8-14-3 札幌第2スカイビル9F TEL. 011-272-6041(代表)
仙台営業所	〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町2-8-10 あいおいニッセイ同和損保仙台一番町ビル3F TEL. 022-262-8422(代表)
横浜営業所	〒231-0011 神奈川県横浜市中区太田町1-20 三和ビルディング6FB号 TEL. 045-640-3359(代表)
山梨営業所	〒400-0031 山梨県甲府市丸の内2-25-15 大洋ビル2F TEL. 055-228-9630(代表)
大阪営業所	〒550-0015 大阪府大阪市西区南堀江1-4-19 なんばスミソウビル9F TEL. 06-6543-0123(代表)
福岡営業所	〒810-0074 福岡県福岡市中央区大手門2-3-11 HTCリベルテ大手門ビル7F TEL. 092-711-1779(代表)
苫小牧工場	〒053-0002 北海道苫小牧市晴海町43-3 (日本軽金属(株)苫小牧製造所内) TEL. 0144-55-1230(代表)
秦野工場	〒259-1303 神奈川県秦野市三屋字川原135 TEL. 0463-75-1324(代表)
関東桜川工場	〒309-1246 茨城県桜川市高森1179-6 TEL. 0296-58-4350(代表)